

J A M 政策NEWS

2004年6月18日 第2004-32号

【発行】J A M

【発行責任者】大山勝也

【編集】社会政策局

03-3451-2586

E-MAIL : syakai@jam-union.or.jp

第159通常国会閉会

6月16日、第159通常国会が閉会しました。1月19日から150日間の会期中には、年金制度改革法、道路公団民営化法、有事関連七法等120の政府提出法案が成立しました。

今国会では、安心と信頼の社会保障制度を構築し、積極的な雇用創出や失業対策等を講じ、勤労者の生活不安、将来不安を払拭することが重要な課題でした。しかし政府・与党は、依然として財政再建・歳出削減を最優先する経済運営を崩さず、国民の将来不安を解消するにはほど遠い、予算と施策を成立させました。

労使代表が参加する協議の場を設置

6月16日、産業労働懇話会で、坂口厚生労働大臣は、「小泉総理は、4月26日の政労会見で『社会保障制度全体の改革に向けて労使代表を加えた協議の場』を作るという約束をしたが、それを守りたいと言っている、参議院選挙後に

は設置される」との考えを示しました。

「協議の場」を通じて、年金・医療・介護等の抜本改革を実現し、今回成立した「改悪法」による大幅な保険料アップと給付削減を撤回させていくことが、今後の重要な課題です。

投票に行きましょう！！！！

安心と信頼の社会保障制度を構築するためには、私たちが無関心では、良い制度になりません。7月11日の参議院選挙で投票することが、その第一歩になります。また、「労使が参加する協議の場」は、構成メンバーを含めどのような協議機関になるのか未定です。参議院選挙の結果如何により、実効性のある協議機関を設置することができます。

働く者の代表を一人でも多く国会の場へ送るために、必ず投票に行きましょう！！！！

連合・年金カンパ収支報告

1. 年金カンパ収入 (2004.6.11 現在)	244,833,573円
2. 支出 (消費税込み)	総計: 208,734,275円
(1) 新聞意見広告掲載 広告制作費等 掲載料	計: 80,742,425円 2,495,375円 78,247,050円
(2) TVスポット放映 CM制作費等 放映料	計: 127,991,850円 17,573,850円 110,418,000円

残額 36,099,298円は、今後「協議機関」設置等の世論喚起に向けた広報活動に使わせていただきます。